

全国学力・学習状況調査の結果について

清秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年4月に実施いたしました全国学力・学習状況調査の結果が出ましたのでお知らせします。内容については、「学力調査」「学習状況調査生徒質問紙」「課題」「今後の具体的な取組」について記載しています。学校といたしましては、学校教育方針や今回の調査結果及び各学年の実態をふまえ、一層の学力向上をめざすとともに、よりよい学校教育に取り組んでいきたいと考えています。保護者の皆様には、今度ともご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

【学力調査】

国語の平均正答率は、知識及び技能・思考力、判断力、表現力ともに全国平均を上回っているが、言葉の特徴や使い方に関する事項は若干苦手としている。

数学の平均正答率は、全国平均を上回っているが、「図形」領域には苦手傾向が見られる。

理科の平均IRTスコアは、全国平均を上回っているがそれぞれの領域での記述回答を苦手としている。

【学習状況調査質問紙】

生活（値の高い結果項目）

※値の高低はすべて県・全国との比較

- ・朝食を毎日食べていますか。・毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。
- ・先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか。
- ・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

生活（値の低い結果項目）

- ・将来の夢や目標を持っていますか。
- ・人が困っているときは、進んで助けていますか。
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

学習（値の高い結果項目）

- ・これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか。
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。
- ・国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか。
- ・数学の授業の内容はよく分かりますか。
- ・数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか。
- ・理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

学習（値の低い結果項目）

- ・国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を整えていますか。
- ・あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。

【課題と対策】

- ①国語においては「読むこと」の正答率が低いので、「文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えること」をめざして、教材の学習時には必ず文章の構成を押さえるようにする。
- ②数学においては、図形の単元で基礎的・基本的な内容の理解が不十分だったので、図形単元の導入時などに既習事項をしっかり復習する。
- ③理科においては、対話的で意見を出し合う授業やICTを活用した観察・実験のまとめに重点を置き、観察・実験からの生活化を図る。

【今後の具体的な取組】

- ①個に応じた授業形態や、ICTを活用した指導方法の工夫・改善を図り、分かり易い授業を展開する。
- ②班やペア活動などを通して、自分の意見を整理したり、意見交換をしたりして、学びを共有する機会を増やす。
- ③より良い取組が望む結果につながり、自己有用感が高まるように、学習計画を作成・実践し、子ども自身に目標や工夫する点を考えさせ、目標の達成度を評価し、見直すサイクルを確立させる。
- ④家庭や地域と連携し、キャリア教育の充実を図ることで学ぶ意欲の向上を図る。